

# 養子縁組家庭支援の グッドプラクティス

花園大学社会福祉学部  
児童福祉学科 和田一郎

COI開示

日本子ども虐待防止学会第24回学術集会おかやま大会の  
定める利益相反に関する開示事項はありません。



# はじめに

○議論のための基礎資料提示(30分)

(1) 養子縁組調査2次分析の概要(単変量)

(2) 家族支援のためのエビデンス

① 親子の満足度に影響する因子(多変量解析)

② 子どもの満足度に影響する因子(多変量解析)

(3) 回答者の意見から(質的・多変量解析)

# 多変量解析って？

単変量解析	多変量解析	アウトカムの性質
• $\chi^2$ 乗検定 •t検定	ロジスティック回帰 分析	大よそ2つのグループ
•t検定 •相関	重回帰分析	連続変数
•ログランクテスト (K-M曲線)	COX回帰分析	生存日数

医学、保健、介護、教育など、人に関わる領域  
今回：里親でも使用



# もとになったデータ

- 養子縁組家庭に関するアンケート調査報告書  
(日本財団、2016)
- 子が15歳以上の養子縁組家庭の生活実態調査  
報告書(日本財団、2017)
- 上記について、データマッチング(多変量)
- 本研究の限界: サンプルサイズ

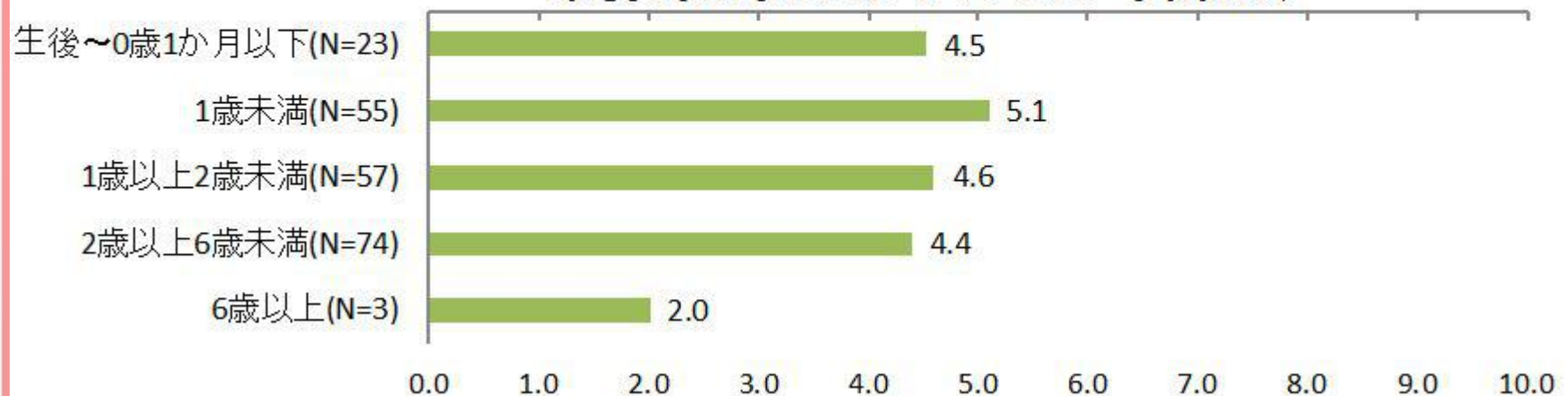
# (例) 真実告知の時期

- 早いほうがいいのか？という仮説
- いつぐらいに真実告知をしているのか？  
(親への調査)
- その子どもは現在どのぐらいの幸福度？  
(子どもへの調査)

→ マッチングにより分析

# 真実告知までの期間

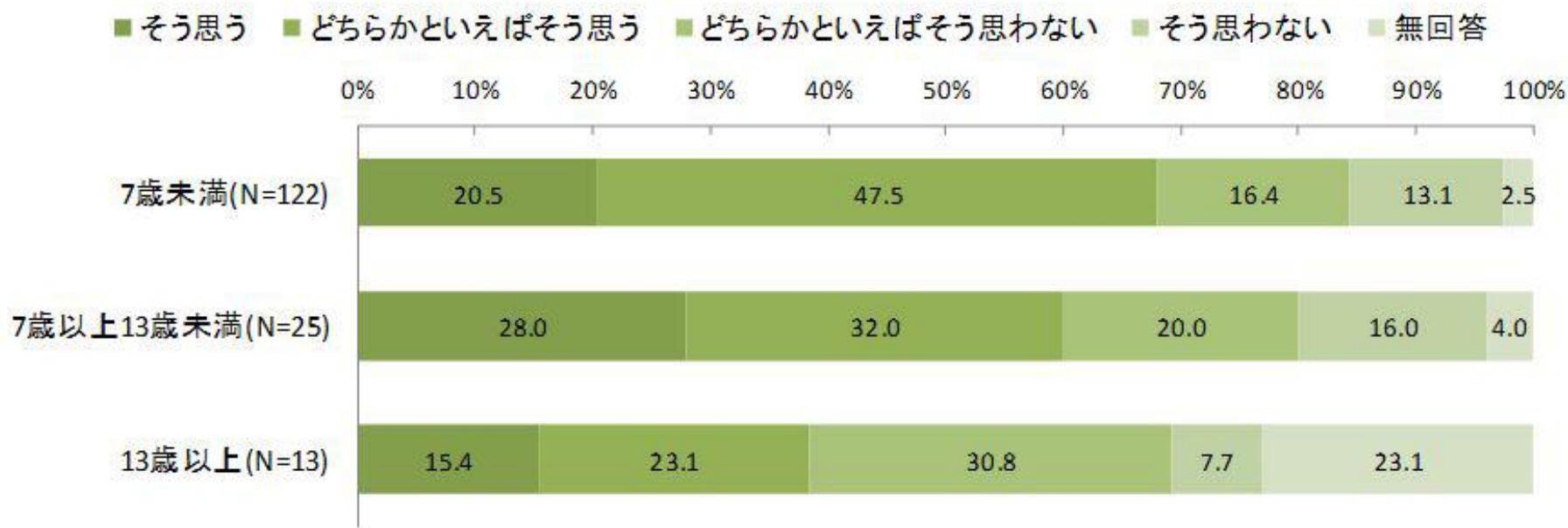
真実告知までの期間  
(養育開始時の子どもの年齢別)



真実告知期間は平均で4.6年(標準偏差:4.2年)

# 子どもの意見

子どもが「自分自身に満足している」  
(真実告知をした時の子どもの年齢別)

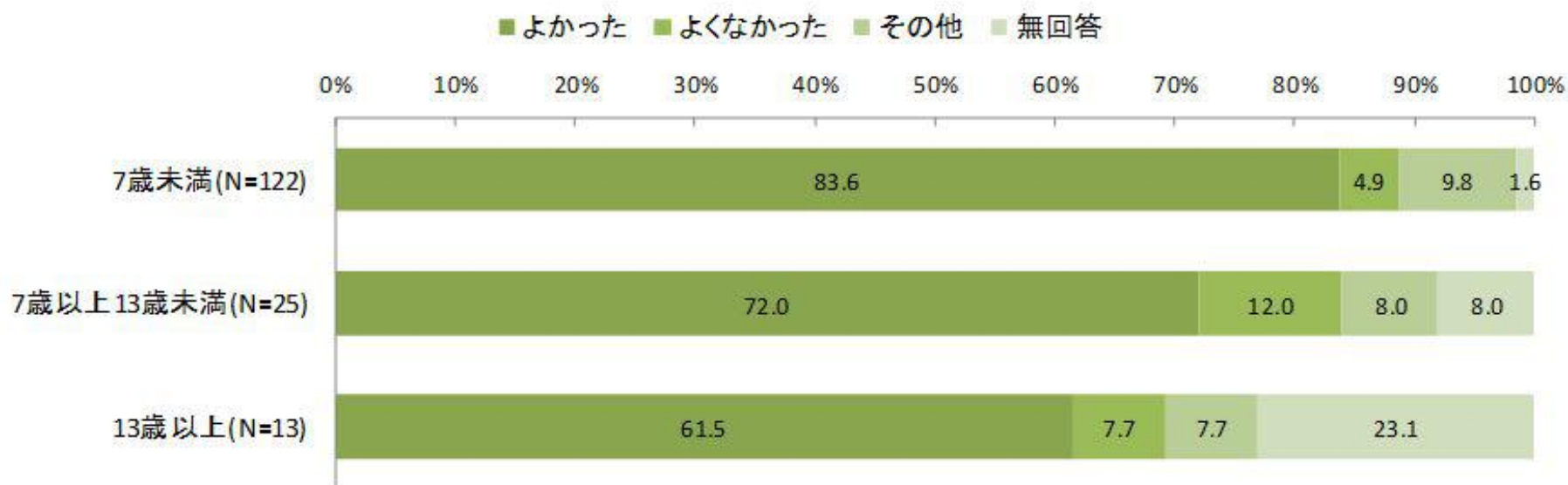


15歳以上：真実告知の年齢が若い方が満足度が高い傾向にあった(p=0.035)



# 子どもの意見

父母が育ての親であることを知って子どもがよかったと思うか  
(真実告知をした時の子どもの年齢別)



15歳以上: 真実告知時の年齢が若い方が「よかった」と答える傾向にあった( $p=0.014$ )

# (例) 真実告知の年齢から

○ 2変量のレベルでは

- 真実告知は「早ければ早いほどいい」

(限界)

- 2変量(偏相関、偽相関)
- サンプルサイズ(もっと細かい年齢層)

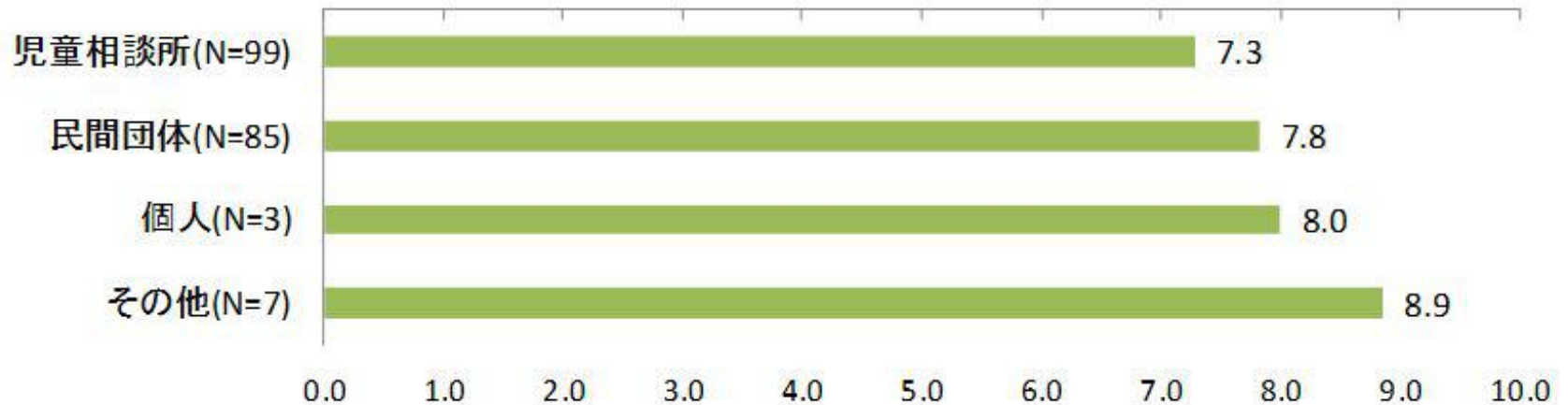
政策根拠としては、十分なデータ  
例：子どもの貧困対策(大阪府)

## その他 2変量有意

- 15歳未満の子どもにおいては、父親の学歴と子どもが「うまくいくかわからないことにも意欲的に取り組む」との関連に有意差が見られ、父親の学歴が高い場合に子どもの意欲が高い傾向が見られた ( $p=0.001$ )。15歳以上においては、親の学歴と子どもの満足度に関連は見られなかった (全て  $p>0.19$ )。
- 真実告知時の気持ち「動揺した」「記憶にない」と答えている場合、「自分の親から愛されていると思う」について「そう思う」と答えた割合は低い傾向にあった ( $p=0.005$ )。

# (参考:子どもの幸福度)

## 子どもの幸福度 (子どもを仲介した機関別)



仲介機関別にみた子どもの幸福度では、民間団体、個人、その他でやや高い傾向にあった( $p=0.13$ )

# 本発表

- ① 親子の満足度に影響する因子
- ② 子どもの満足度に影響する因子
- ③ 記述欄分析から見たテキスト分析
- ④ 研究結果から見たグッドプラクティス

# ①親子の満足度

(2項ロジスティック解析:多変量)

【結果】親子ペア151人

- 冠婚葬祭出席なし⊖
- 頼れる人(就転職相談いない)⊖
- 一週間の状況(寂しいと感じる)⊖
- 父母が育ての親であることを知ることについて(よくなかった)⊖

## ② 子どもの満足度に影響する因子

(2項ロジスティック解析:多変量)

**【結果】15歳未満104人**

- 子どもの心身の状況
- 親からのほめられ体験(通常)

## ②子どもの満足度に影響する因子

(2項ロジスティック解析:多変量)

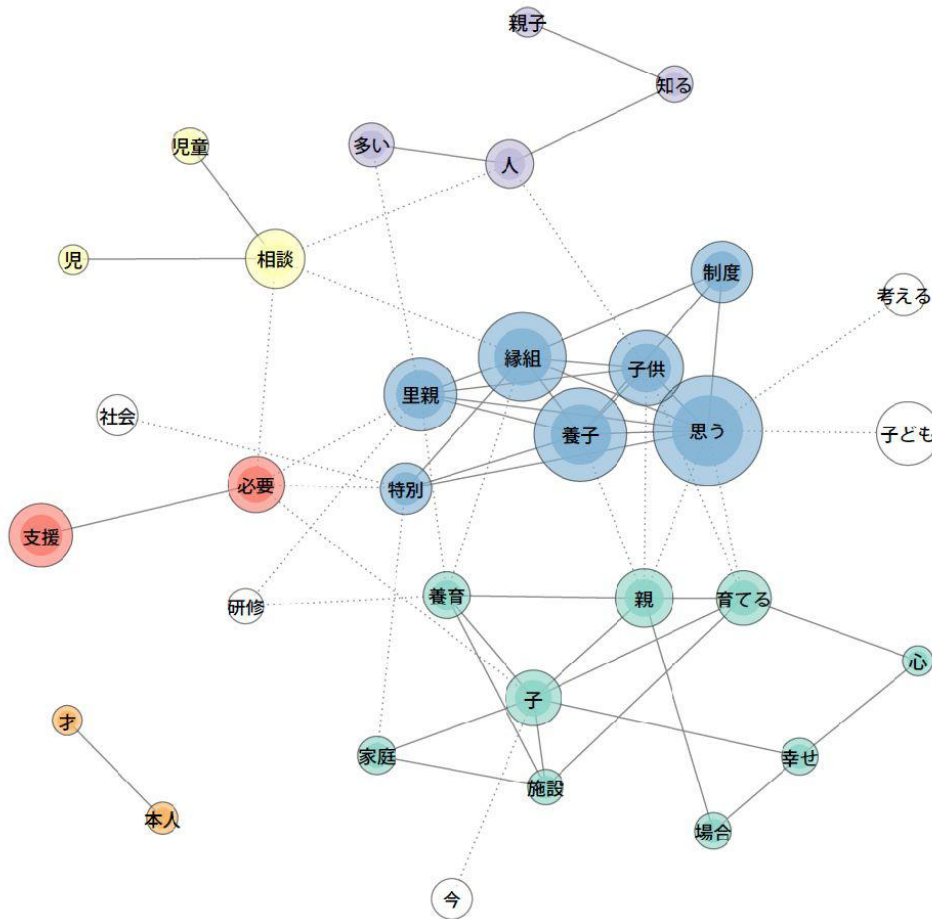
【結果】15歳以上175人

- 現在の暮らし向き
- 父母への進路相談の状況
- 頼れる人(愚痴を聞いてくれる)
- 頼れる人(災害時一家族の手助け)
- 生活状況(規則正しい生活)



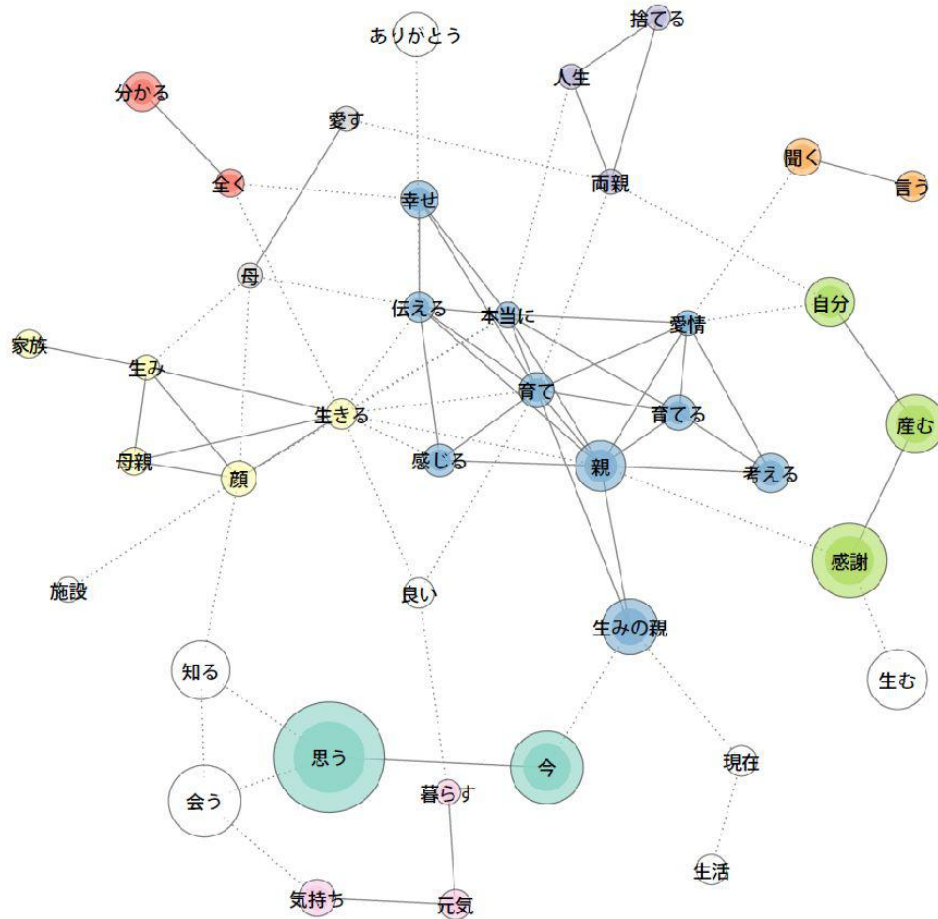


# 親から見たほしかった支援



- ・養子縁組の理解とサポート
- ・生みの親育ての親のサポート
- ・子どもへのサポートの充実

# 子どもの意見：生みの親について

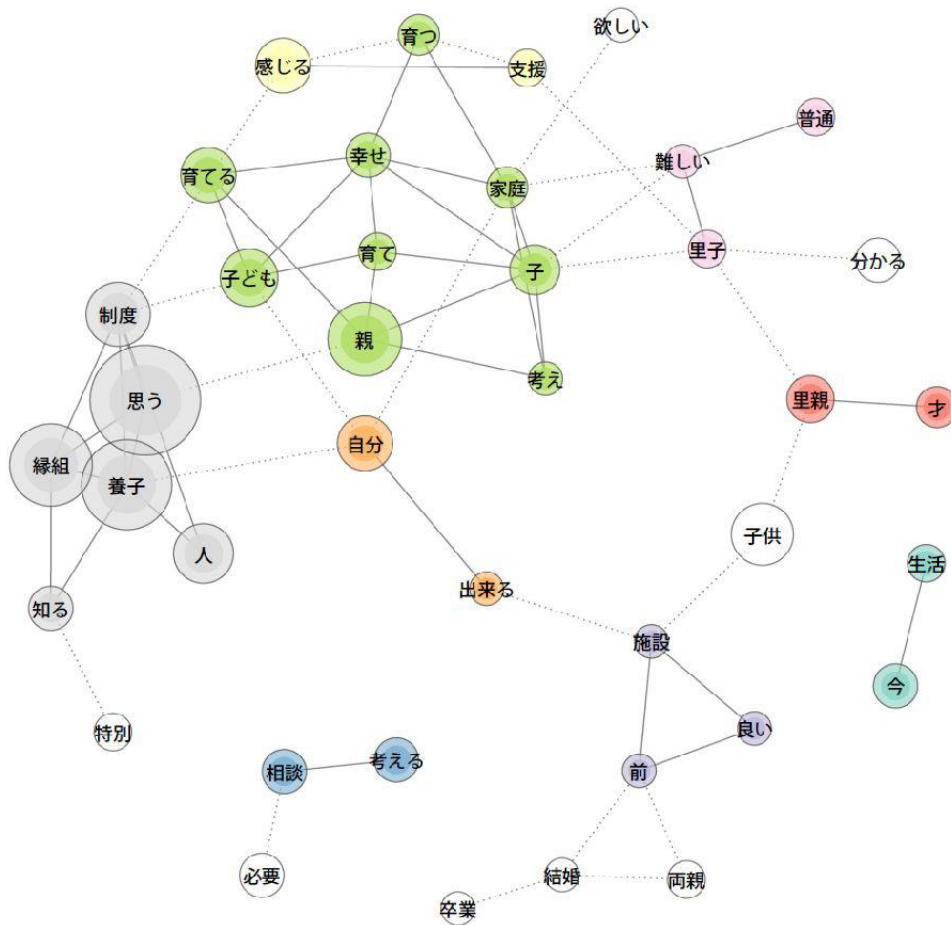


Subgraph:  
01  
02  
03  
04  
05

Frequency

- 感謝と思う
- 複雑に感じている
- 知りたい、会いたい、見たいけどしたくない。
- 興味がない

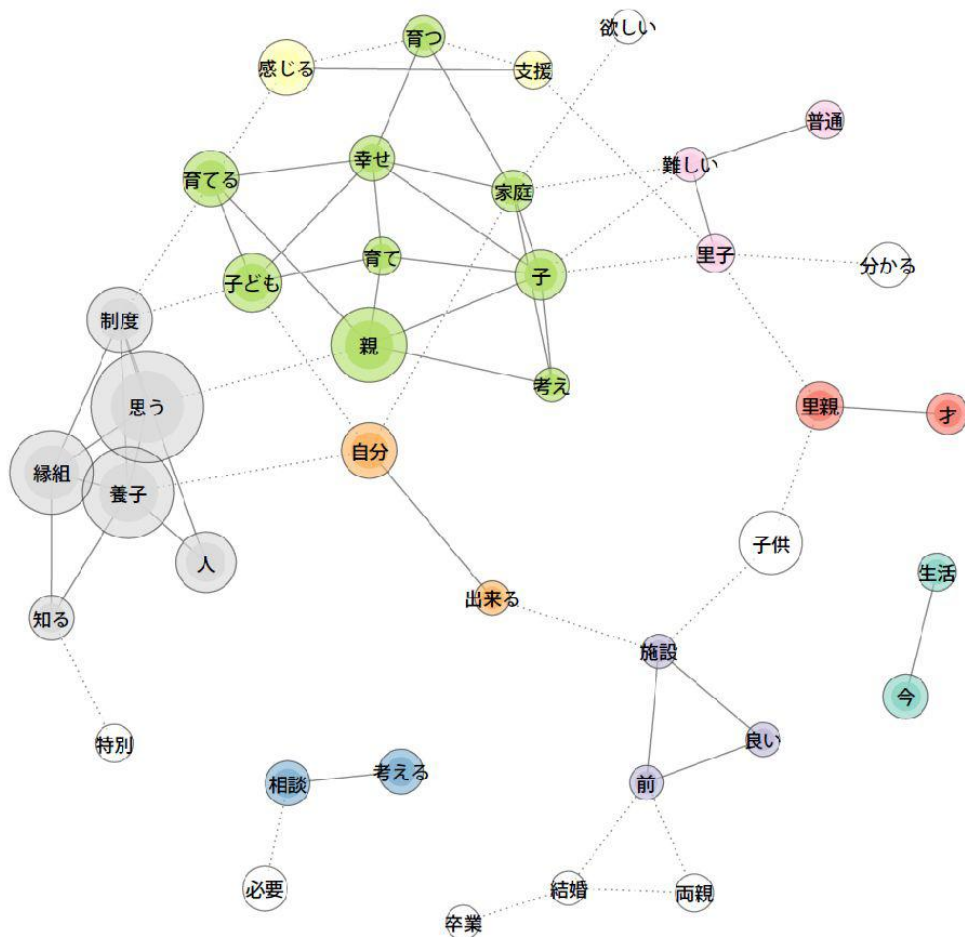
# 子どもの意見：制度や支援



Subc  
0  
0  
0  
0  
0  
Freq

- 制度への理解と不安
- 縁組後のケア
- 育ての親の条件 (年齢等)
- 前後についての相談先

# 子どもの意見:伝えたいこと



- 養子縁組の制度の良さ
- 養子縁組の親の心構え
- しんどさへの理解
- 真実告知

## ④ 研究結果から見た グッドプラクティス (これからの議論として)

- 制度の理解と推進
- 関係機関(学校等)の理解
- 真実告知の重要性(早く正確に)
- 縁組前後、親子ともどもケア
- 思春期への対応

## ④ 研究結果から見た グッドプラクティス

- 学校等(子どもの福祉、1/2成人式等)
- 告知のアセスメント
- 養子縁組前の支援
- 養子縁組後の支援
- 役割分担(児相・民間:長所の取入れ)

(参考)

- 各国の里親支援の発展から

ありがとうございました。